

キャラクター名
音寺子規

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー エグザイル		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	死	衝動	飢餓	初期侵食率	38	%
出自	天涯孤独	経験	実験体	邂逅	主人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	76
肉体	3	1	1			5	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
極悪兇猛・歌曲(エルルケーニツヒ・リート) (100%)	白兵	7r+1	6	7(+3D)		1+(2)+3+5+6、命中すればその場でHP回復24-3D (使用可能100%以上) 侵食率+9
悪鬼羅刹・狂想曲(ゲシュペンスト・ラブソフィー)	白兵	5r+1	6	6(+2D)		1+(2)+3+5+6、命中すればその場でHP回復20-2D。侵食率+9、装甲値無視
硬骨の指揮棒(クノッペン・タクトスティック)	白兵	5r+1	6	6		骨の剣。伸縮腕で骨が伸びる。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
制服	
フォーマル	
携帯電話	
カジュアル	
アクセサリ	
UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
実験体	P	N		
ポイズニスト	P 尽力	N 不安		
山田太郎	P 尊敬	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: ルルプ1 P169								
骨の剣	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 素手武器作成。攻撃力+[Lv+5]。ガード値								
渴きの主	5	4	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果: 装甲値無視。命中すればHPを[Lv×4]回復。赫き剣と合わせる事が可能								
異形の刻印	9	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: ルルプ2 P118 HP+[Lv×5]								
伸縮腕	3	2	メジャー	視界	-	対決	-	
効果: 視界を射程に。								
ブラッドボム	3	1	メジャー	-	-	対決	-	
効果: 対象のHP-[Lv-1(最大1)]D。自身も追加ダメージの分のHPを失う								
瀉血	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 同じ姿を保ち続ける								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

過去に実験動物として扱われていたが、強大な生命力を与えられたことには感謝しており、UGNには忠誠を誓っている。事故で過去に死亡しており、ブラム=ストーカーの蘇生実験によって復活した。そのため見た目は死亡した10歳のままである。

硬骨の指揮棒(クノッペン・タクトスティック): 両手の小指の骨が白い指揮棒のように成長している。

悪鬼羅刹・狂想曲(ゲシュペンスト・ラブソフィー): 指揮棒を伝って吸収する。発動後、指揮棒が血の濡り気がつく。

極悪兇猛・歌曲(エルルケーニツヒ・リート): 髪の毛が赤くなり、肌が白くなる。指揮棒はオーラをまとい、赤黒くなる。

渴望は『自身の血族を増やしたい』。自分には家族がいいため、相手に自分の血を入れることで自身の血族にしようとしている。そのため、創造では自身の血で染められた世界を創り出す。霸道型。

詠唱
 Wer reitet so sp̄t durch Nacht und Wind?
 夜風を切りて馬で駆け行くのは誰か?
 Es ist der Vater mit seinem Kind;
 それは父と子
 Er hat den Knaben wohl in dem Arm,
 父は子を腕に抱き締め
 Er fāt ihn sicher, er h̄lt ihn warm.
 しかと抱き、温めている